

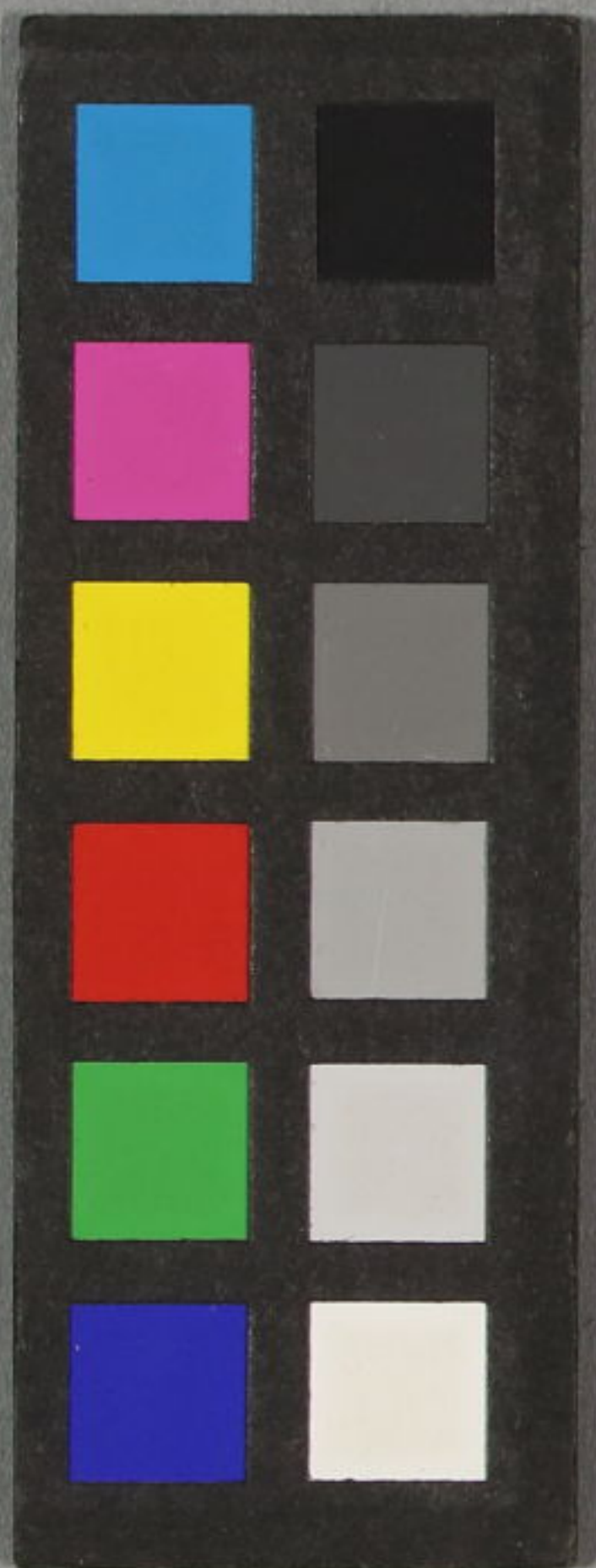


敬仲女房
 形氣已編
 京山作
 豊國画



錦橋

~ 13
 3703
 5



豊国画
京山作

戊申新板



女教
五形
編氣房草
上下

門へ13
號3703
卷5

房形氣五編下巻

弘化五年申春

錦襦堂山田屋板



女房形氣五編

あるのありの公用の古語の北雑の晨すゑ家の
亡る也とりりも俗夫とありま死て妻のさうふた
合めむ内と作るておめんもがところを国のみれ事
和漢のたれあはかどまじ此奉の五雑組卷の八も
謝筆油たああて
婦道の得失を論ぜり
夫婦の世の中



武家の人とも中
兵衛町人とも中
人以上の家の中
上下の礼儀も
中ゆれ節
ゆもる居の
万奉

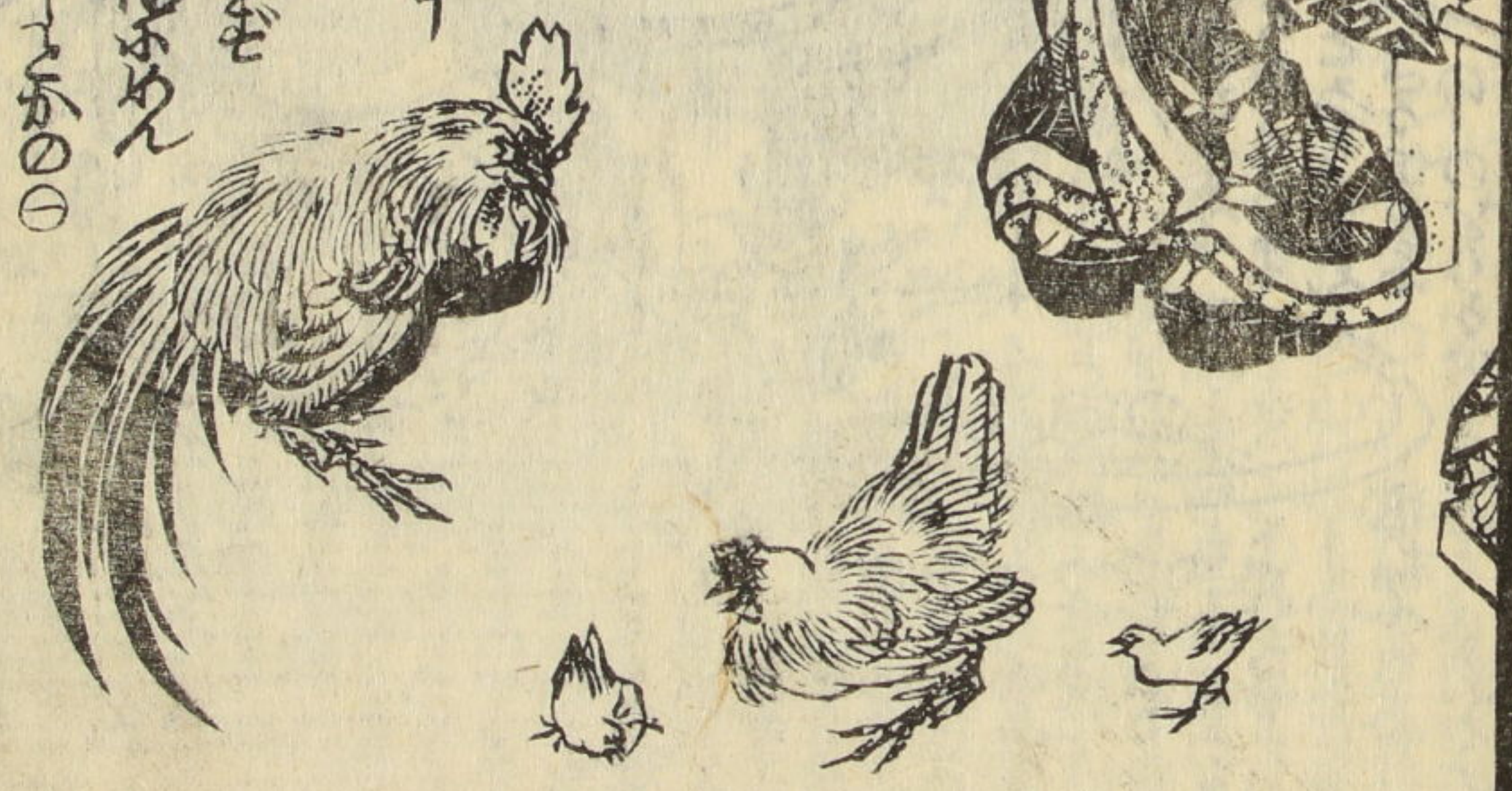
女房五

見ればつらもあめいもかたはりの中さうり以下の
 町へにせ渡りたつたかたせいで一たもあま事の極便まで
 ちよこせのより一家の礼をのびつらたが店の本松
 立ちぬい具形よのめどろの勝よのお竹二か
 おかみさんをかみれりかかめてい今日の時
 ありおとどろ常るれおさうぶの
 申あゆ子のあひちめ
 礼をのびあつらうか
 あかあてせられ
 あかあてせられ
 こことりやてをいふ
 それもいふるやうであらう
 ありとせりいくまのあまあめいなる
 附と作るもあけはねの小天地の
 かねていふくはしはしはさか



① 女房の
 まんぢ
 めんぢ
 へんぢの
 色ぢ
 女房
 飛鳥の
 五八
 こま

ちよこせのより一家の礼をのびつらたが店の本松
 立ちぬい具形よのめどろの勝よのお竹二か
 おかみさんをかみれりかかめてい今日の時
 ありおとどろ常るれおさうぶの
 申あゆ子のあひちめ
 礼をのびあつらうか
 あかあてせられ
 あかあてせられ
 こことりやてをいふ
 それもいふるやうであらう
 ありとせりいくまのあまあめいなる
 附と作るもあけはねの小天地の
 かねていふくはしはしはさか
 ちよこせのより一家の礼をのびつらたが店の本松
 立ちぬい具形よのめどろの勝よのお竹二か
 おかみさんをかみれりかかめてい今日の時
 ありおとどろ常るれおさうぶの
 申あゆ子のあひちめ
 礼をのびあつらうか
 あかあてせられ
 あかあてせられ
 こことりやてをいふ
 それもいふるやうであらう
 ありとせりいくまのあまあめいなる
 附と作るもあけはねの小天地の
 かねていふくはしはしはさか



かたがは... (Vertical text columns at the top of the right page)



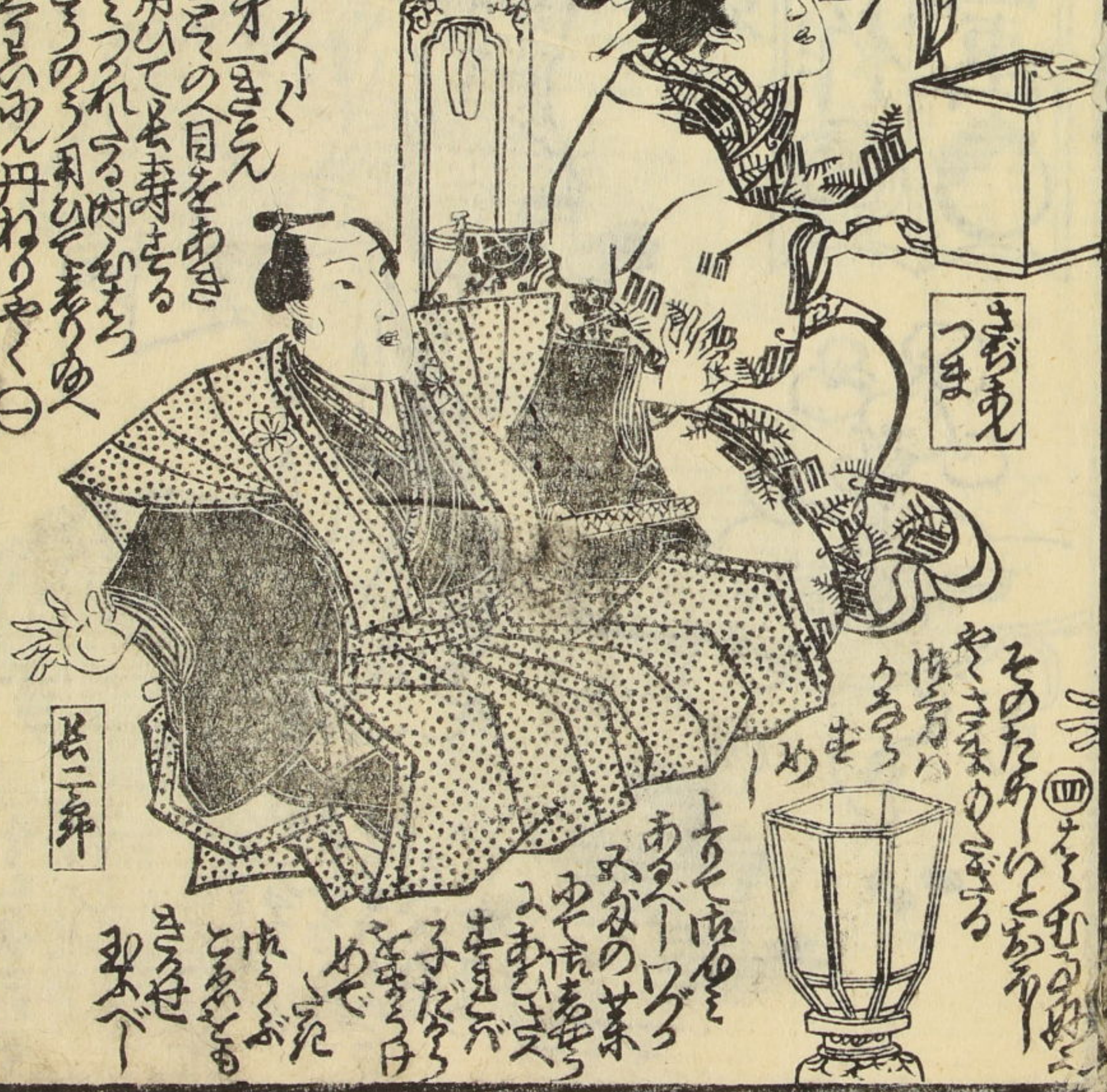
ちりし... (Vertical text on the far left edge of the right page)

このあ... (Vertical text columns at the top of the left page)



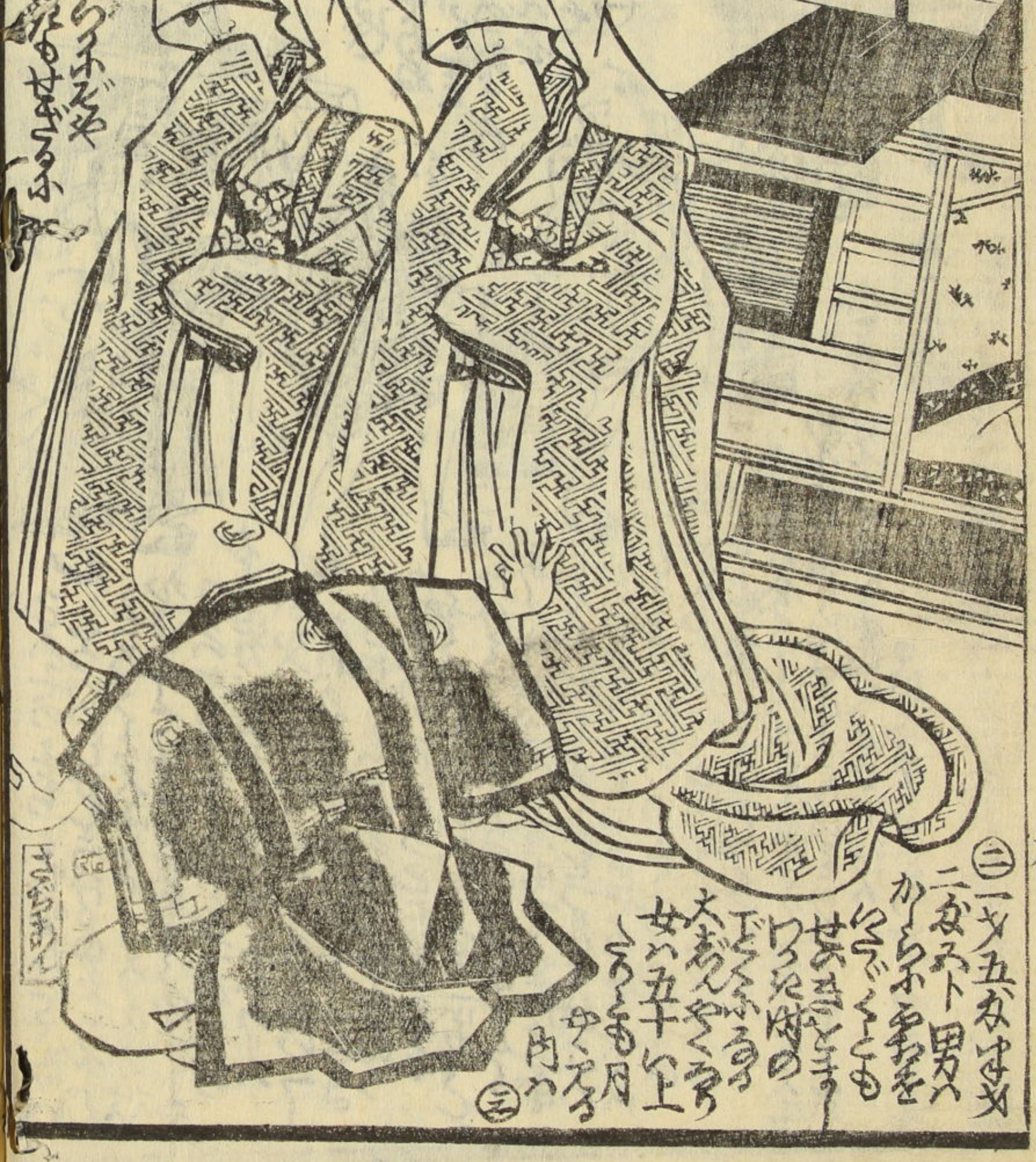
たつ... (Vertical text on the far left edge of the left page)

一の山に... ありてあれど... ありてあれど...
 ありてあれど... ありてあれど...
 ありてあれど... ありてあれど...
 ありてあれど... ありてあれど...



長三郎
 ありてあれど...
 ありてあれど...

二の山に... ありてあれど... ありてあれど...
 ありてあれど... ありてあれど...
 ありてあれど... ありてあれど...

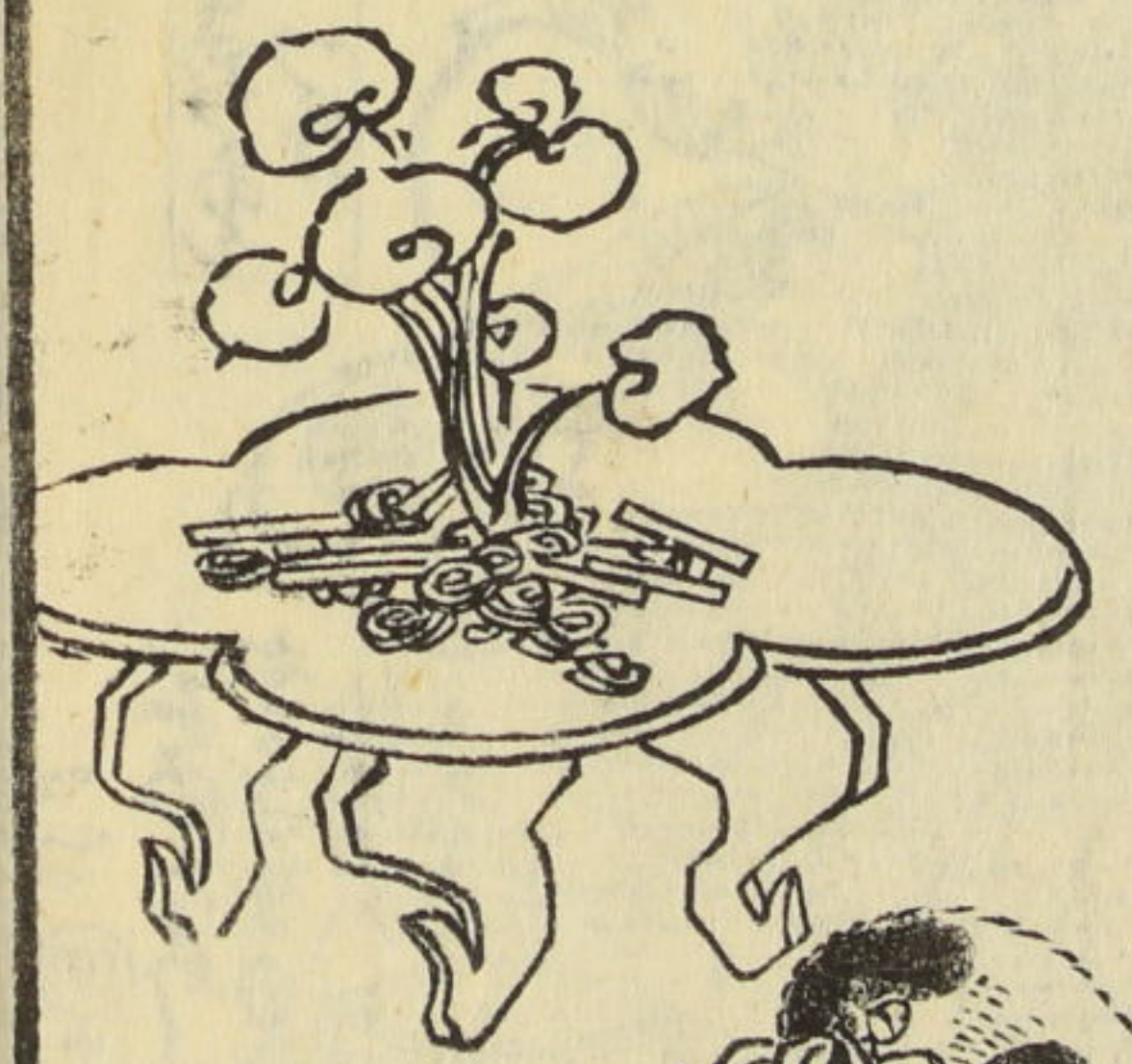


三の山に... ありてあれど... ありてあれど...
 ありてあれど... ありてあれど...
 ありてあれど... ありてあれど...

本のいさそ持丸やのむす子さし五
 後のとくさしきさるせせは後の
 中まきまきしつてあひくくはあひ
 あくさるあまきしつてこれ千金の
 子市子并せは長てうかまあひの
 の心とたんとくも本とま
 中まきまきしつてあひくくはあひ
 あくさるあまきしつてこれ千金の
 子市子并せは長てうかまあひの
 の心とたんとくも本とま



京山作
 豊国画



三 まち女外由
 たちのせけん
 うきんめくふ
 とりのまきま
 きこののかさ
 入れてよあひ
 かさるうのま
 まかき入れ
 けりけりあひ
 いんわり
 下の
 まるよ

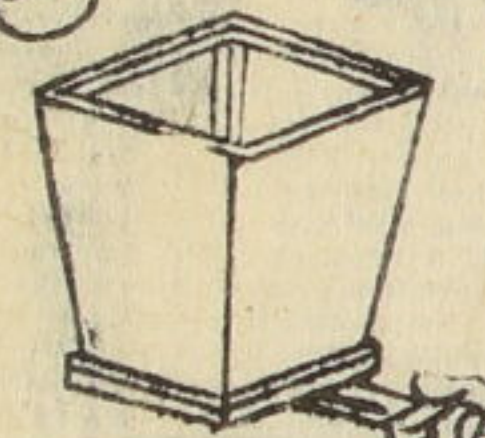
女房形氣五編下

才八段

持丸やまきまきしつてあひくくはあひ
 中まきまきしつてあひくくはあひ
 あくさるあまきしつてこれ千金の
 子市子并せは長てうかまあひの
 の心とたんとくも本とま



二 たがらむるうとを
 ひらうりあけがうくへの
 あんり入りのあひうり
 ちまきまき



三 まち女外由
 たちのせけん
 うきんめくふ
 とりのまきま
 きこののかさ
 入れてよあひ
 かさるうのま
 まかき入れ
 けりけりあひ
 いんわり
 下の
 まるよ

あえとせうやまのそふ又いつり
 けいこのやまをわたりてせん
 「これ一とせうやまの
 へん」のあらためのひ
 せいのあらためひ
 あつとつらふらふ
 よの「これあらためひ
 るもの」のあらためひ
 あつとつらふらふ
 「これあらためひ」の
 へん」のあらためひ



③「これあらためひ」のあらためひ
 るもの」のあらためひ
 あつとつらふらふ
 「これあらためひ」の
 へん」のあらためひ

うしろあし

十三

まてのうらふまのこ
 ところのあらためひ
 けいこのやまをわたりてせん
 「これ一とせうやまの
 へん」のあらためのひ
 せいのあらためひ
 あつとつらふらふ
 よの「これあらためひ
 るもの」のあらためひ
 あつとつらふらふ
 「これあらためひ」の
 へん」のあらためひ



お九や母
 九や母

お九や母

十一

中九段

かゝるては... 下女二人... 二入... 中九段の... 下女二人... 二入... 中九段の... 下女二人... 二入...

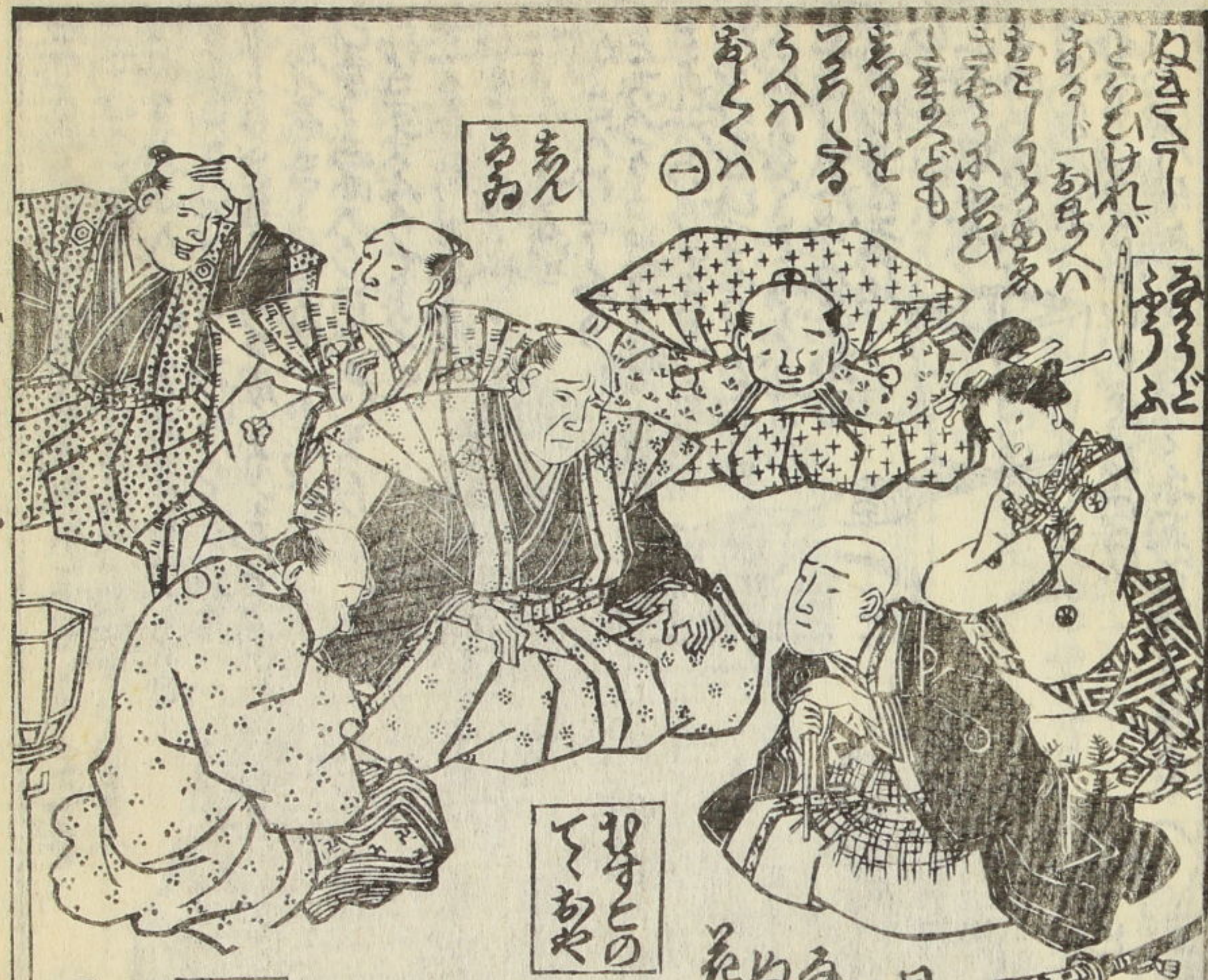
かゝるては... 下女二人... 二入... 中九段の... 下女二人... 二入... 中九段の... 下女二人... 二入...



中九段
下女二人

中九段

かゝるては... 下女二人... 二入... 中九段の... 下女二人... 二入... 中九段の... 下女二人... 二入...



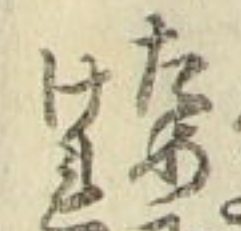
中九段

①

中九段

かゝるては... 下女二人... 二入... 中九段の... 下女二人... 二入... 中九段の... 下女二人... 二入...

中九段



中九段

中九段

中九段

中九段

中九段

さうならさきつりてその名
いふくろりけりこれゆき
とていふものさきつりて

なみだりてあはれ
おもひのかけ
るけり
をりぬえ

第十一段

それならさきつりてその名
いふくろりけりこれゆき
とていふものさきつりて
なみだりてあはれ
おもひのかけ
るけり
をりぬえ
さきつりてその名
いふくろりけりこれゆき
とていふものさきつりて

あふりつり



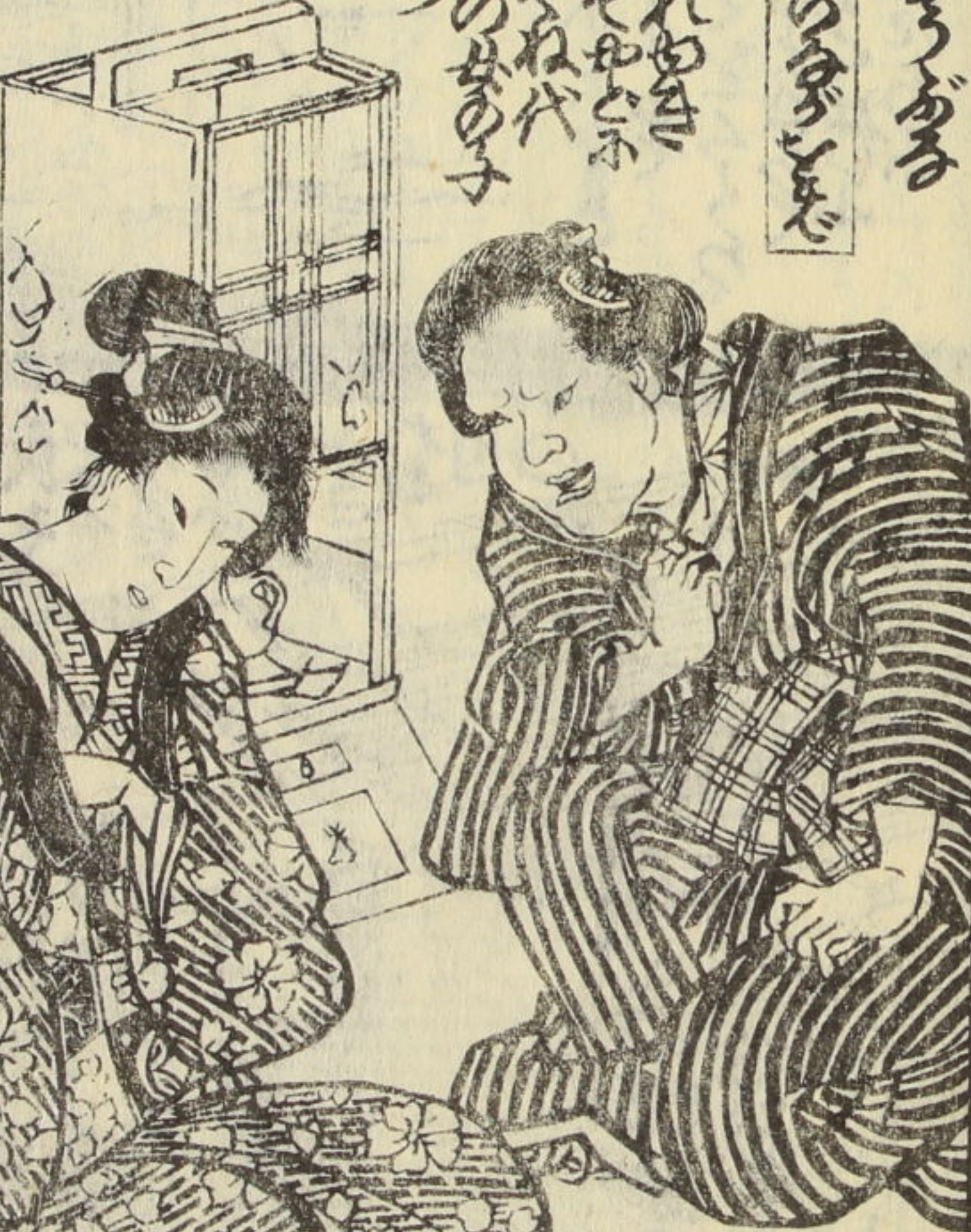
あひる母

第十二段

あひる母
さきつりてその名
いふくろりけりこれゆき
とていふものさきつりて
なみだりてあはれ
おもひのかけ
るけり
をりぬえ
さきつりてその名
いふくろりけりこれゆき
とていふものさきつりて

つれてゆく「いんぶ」たぢぢぢぢ

かひるぢぢぢ

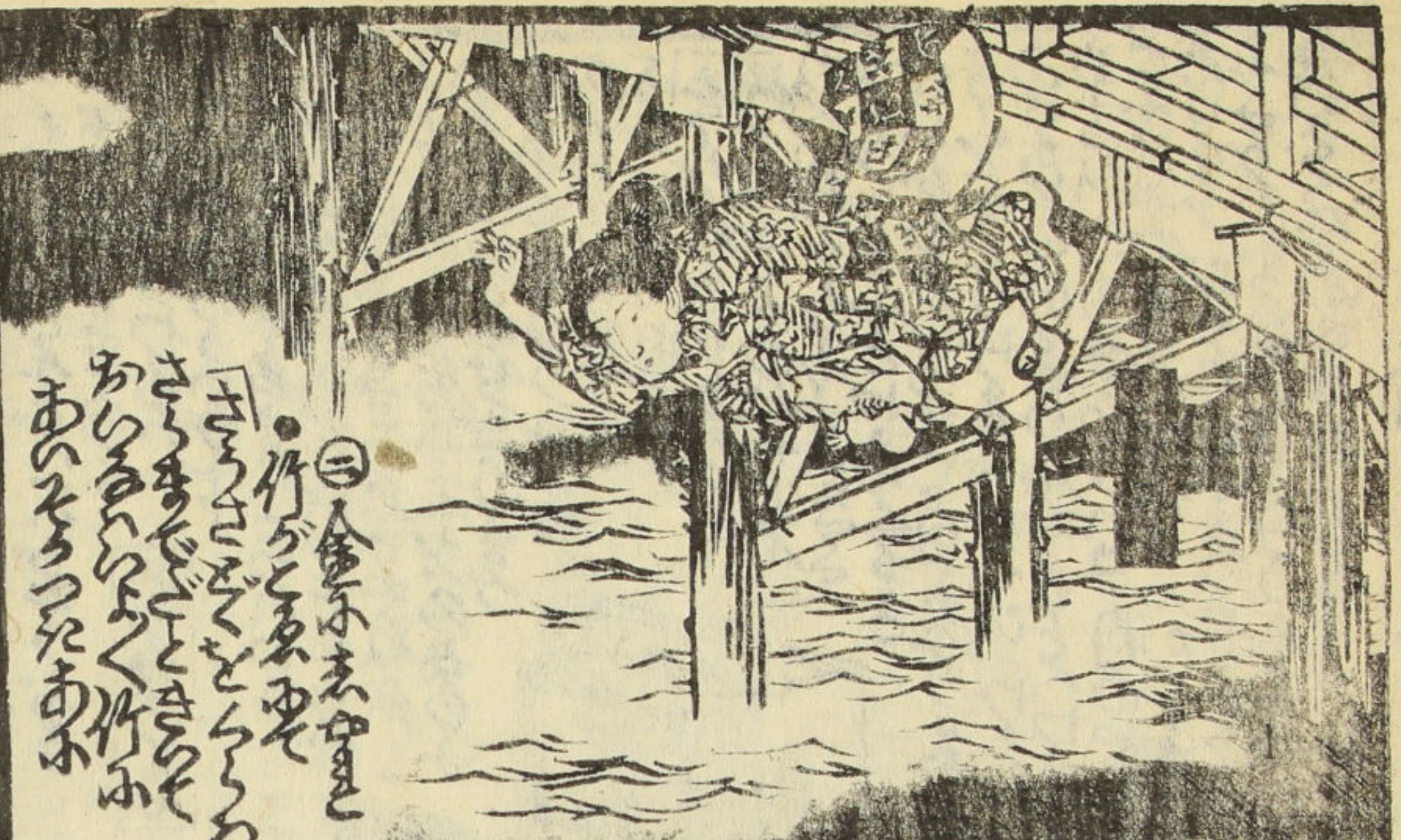


その二

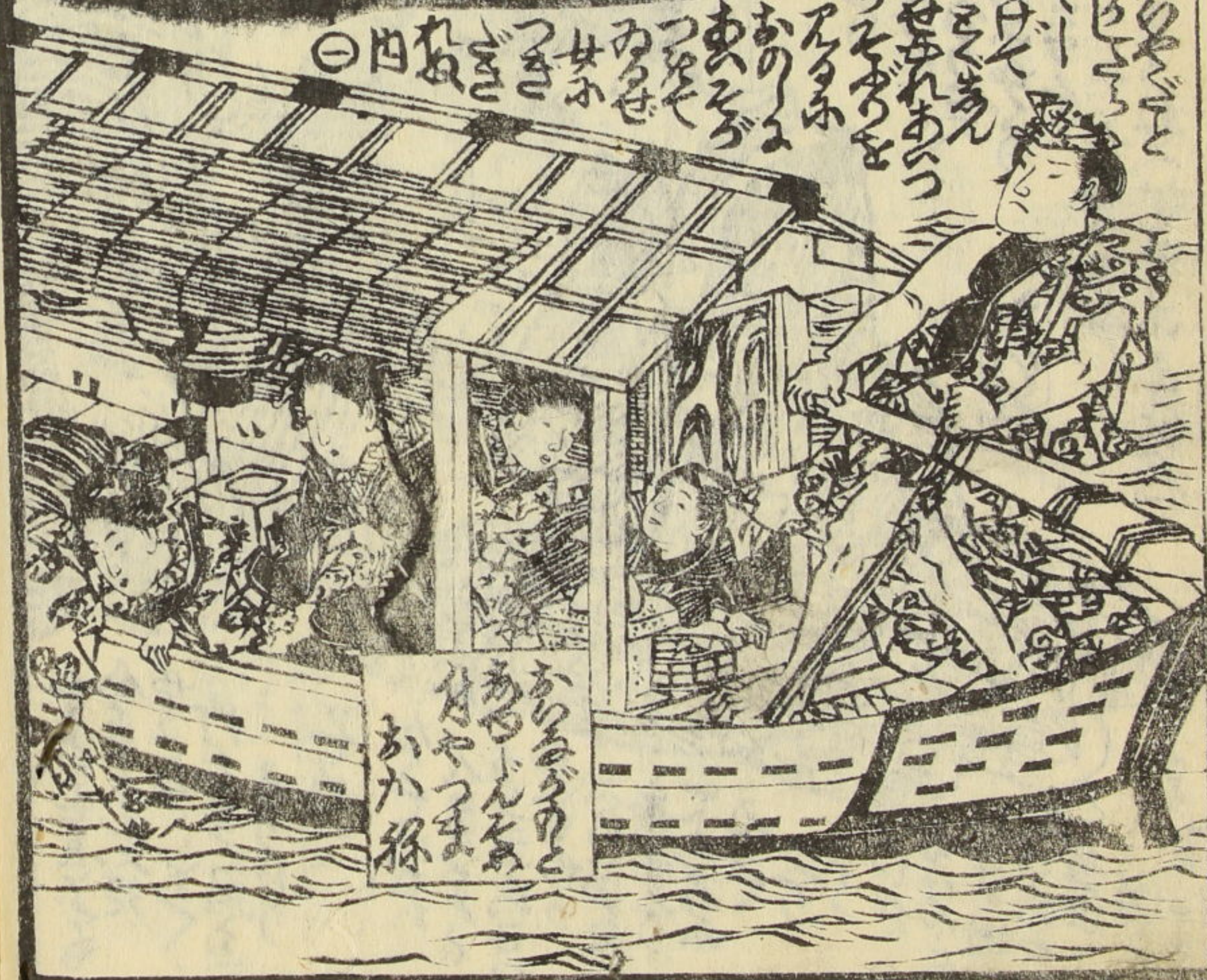
あひる

つれてゆく「いんぶ」たぢぢぢぢ
さきつりてその名
いふくろりけりこれゆき
とていふものさきつりて
なみだりてあはれ
おもひのかけ
るけり
をりぬえ
さきつりてその名
いふくろりけりこれゆき
とていふものさきつりて

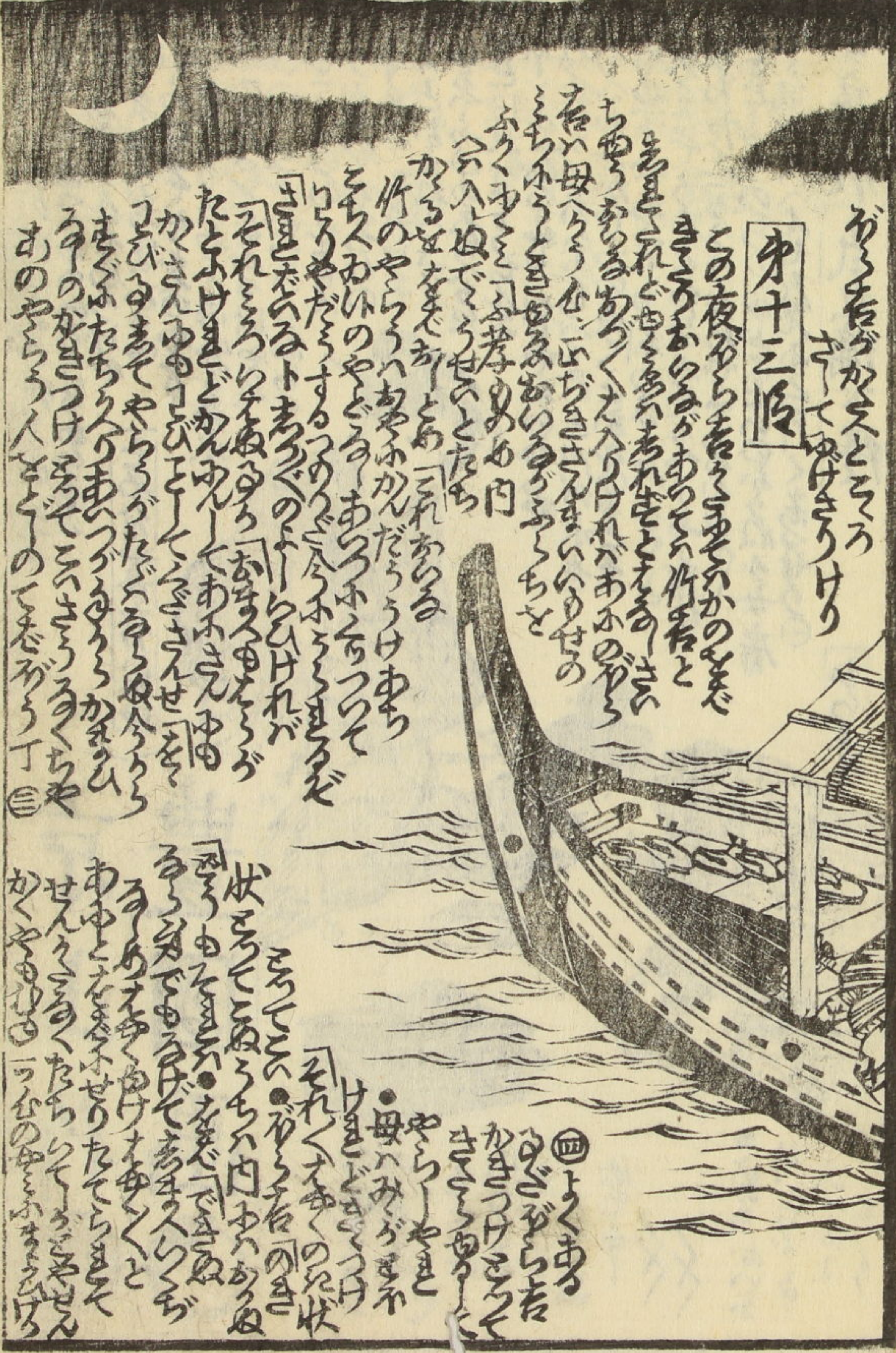
あひる
さきつりてその名
いふくろりけりこれゆき
とていふものさきつりて
なみだりてあはれ
おもひのかけ
るけり
をりぬえ
さきつりてその名
いふくろりけりこれゆき
とていふものさきつりて



●金小まつ
竹分とあそ
さしませとさき
あひるいよく竹分
あてそつたあふ



●四ねき
あひるいよく竹分
あてそつたあふ



●竹分とあそ
さしませとさき
あひるいよく竹分
あてそつたあふ

舟十二段

この夜やら昔々まよひかかぬ
まよひあつたあふ竹分と
あひるいよく竹分
あてそつたあふ
あひるいよく竹分
あてそつたあふ
あひるいよく竹分
あてそつたあふ

●十一くあ
あひるいよく竹分
あてそつたあふ

錦橋堂新古藏版畧目録

全 江戸中橋廣小路 山田屋庄兵衛

袋入小本数品

此は小冊の外の如くおとまりの書に
おとまりの書に
おとまりの書に
おとまりの書に

名合仕立

これおとまりの書に
おとまりの書に
おとまりの書に
おとまりの書に

新仕立

おとまりの書に
おとまりの書に
おとまりの書に
おとまりの書に

風流繪半切品々

和合人初夢双六 豊國画

新千代紙品々

新製女筒

その二 此の時辰は三州子の二二
四元中もいそがしきなり

とあけや女房の心



おのあ

このちのあは
竹吉がす
六へんこ
あり

めて
ねがひ上
なまの
おとまり
のあは
のあは

豊國画

京山作

